

第15回 山形県

未来の科学の夢絵画展 入賞作品一覧

【第40回未来の科学の夢絵画展(全国展)入選作品より】

優秀賞



『一日で野菜ができる種』

山形市立第九小学校 3年 関口 煌
(山形少年少女発明クラブ)

ごう雨や日照りでこまっている農家の人が一日で野菜ができれば助かります。さい害の時など食りよう不足になったら、種をまいて次の日には食べられます。

優秀賞



『リセットシップ』

山形市立金井小学校 4年 横澤 剛旺
(山形少年少女発明クラブ)

体の悪い所に、このシップをはると、どんなに重い病気でも、手じゅつや注しや、ますいをしなくても、すぐにもとのようによくなります。

開催期日 平成30年11月27日(火)午後1時~12月2日(日)午後5時

開催場所 山形県産業科学館 2階「フリースペース」

〒990-8580 山形市城南町一丁目1-1 霞城セントラル内

主催 一般社団法人山形県発明協会

〒990-2473 山形市松栄二丁目2-1

趣 旨

この夢絵画展は、次代を担う子どもたちが、未来の科学の夢を自由な発想で絵に表現することで、科学的な探求心と想像力を伸ばすことを目的として開催しています。

今年度で15回目を迎える本展には、身の回りをもっと便利にする機械やロボットを描いた作品、エネルギーや環境問題の解決をテーマにした作品、災害を防ぐためのアイデアに満ちた作品、そして宇宙やロケットに未来を夢みる作品など、子どもたちの豊かな発想や想像力が生かされた276点の力作が寄せられました。

その中から入賞した作品（最優秀賞7点、優秀賞25点、優良賞32点）を展示いたします。

創造的でアイデアに富んだ作品の数々をぜひご覧ください。

平成30年11月 一般社団法人山形県発明協会

第15回 山形県未来の科学の夢絵画展 応募状況・表彰数

	学 年	応募件数	内 訳		表 彰 数		
			男	女	最優秀	優 秀	優 良
小 学 校	1	28	16	12	1	3	5
	2	35	22	13	1	3	5
	3	56	34	22	1	5	5
	4	61	33	28	1	4	5
	5	40	24	16	1	4	5
	6	36	17	19	1	4	4
中 学 校	1	19	2	17	1	2	3
	2	1	0	1			
	3	0	0	0			
合 計		276	148	128	7	25	32

応募団体 総 数	49団体 (小38・中6・ クラブ5)
-------------	---------------------------

団体賞	4 団体
-----	------

団 体 賞

尾花沢市立尾花沢小学校

飯豊町立第二小学校

酒田市立第四中学校

山形少年少女発明クラブ

最 優 秀 賞

【小学校 1 年生】



「空とぶ車」

上山市立上山小学校1年

木村 雪乃

うちゅうに車で行けたらいいなあ
と思って、空とぶ車の絵をかきました。
車や電車にはねをつけ、はねの
力で空をとぶことができます。

【小学校 2 年生】



「子どもも自由に空を飛べる未来」

山形市立第七小学校2年

宮脇 健吾

このランドセルがたのそうちをせ
おうと羽が出てきて、ロケットのよ
うなエネルギーで人が自由に空を飛
ぶことができます。海や山のながめ
は最高です。

【小学校3年生】



「工事虫」

飯豊町立第二小学校3年

佐藤 史陵

みちかにいる虫が，人のかわりに働いてくれたら，いいなと思いました。ぼくは，それぞれの虫の特徴を使って，その特徴にあった仕事を考えました。

【小学校4年生】



「+-どっちも電子レンジ」

遊佐町立藤崎小学校4年

遠田 紗彩乃

冷やしができる電子レンジです。溶けたアイスを元に戻したり，ぬるいビールがすぐ冷えるので，お父さんが喜びます。急なケガや発熱の時も役立ちます。

【小学校5年生】



「さがし物をさがす眼鏡」

山形少年少女発明クラブ
(山形市立金井小学校5年)

横澤 莉旺

災害で離れ離れになった家族や体の悪いところ，なくした物，魚の群れなどをさがし，見つけてくれる眼鏡です。

【小学校 6 年生】



「心も笑顔, 災害ロボット」

山形大学附属小学校6年

奥山 璃子

この災害ロボットは、水の事故でこわれた物を吸い取り、リサイクルして、新しい物に変えます。もう一つは、避難を呼びかけ、土砂を治してくれます。

【中学校 1 年生】



「いじめ」発見カード

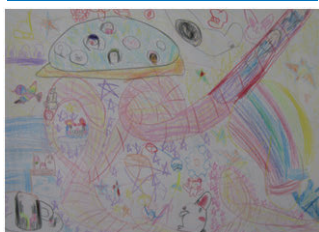
山形市立第十中学校1年

伊藤 莉瑚

きっかけは今の世の中で問題になっている「いじめ」をどうにかできないかと考え方ことです。首にさげているカードがいじめを発見し、ブザーがなります。

優 秀 賞

【小学校 1 年生】



「おもしろランドへいこう」

尾花沢市立尾花沢小学校1年
近藤 ゆず

みんながたのしめる、ゆめのようなおもしろランドがあるといいなあ。おもしろランドは、えがおがいっぱいだよ。レッツゴー！！



「ミライのおうち」

尾花沢市立尾花沢小学校1年
高橋 悠雅

おうちの中までミライののりものが入ってくるんだよ。べんりがいっぱいミライのおうちをつくってみたいな。



「未来の家」

米沢市立万世小学校1年
松井 愛美

風船の中に住めば、地震の時は揺れずに済み、大雨で洪水になっても大丈夫。どこにでも行けて、どこにでも住める夢の家です。

【小学校 2 年生】



「空飛ぶ電車でクジラじまにレッツゴー」

白鷹町立荒砥小学校2年
守谷 宗汰郎

ただせんろをとおる電車じゃなくて、すぐにいろいろなばしょに行ける空とぶ電車をかきました。空とぶ電車にのって、クジラじまに行きたいです。



「プラネタリウムカーテン」

鶴岡市立朝陽第一小学校2年
辻 さくら

カーテンの窓側は太陽電池がついていて、夜には星座がうつります。季節によってうつる星座が変わります。寝ている間にしぜんには暗く消えていきます。



「太陽ポケット」

山形少年少女発明クラブ
(山形市立南沼原小学校2年)

堀井 心晴

太陽ポケットは、太陽の光をあつめてどんな日でもつかえます。やさいやくだもの、花、木をそだてたりあそんだり電氣をつくったりできます。

【小学校 3 年生】



「未来のお洋服屋さん」

山形市立みはらしの丘小学校3年
齋藤 花衣

ロボットとコンピューターを使ってお洋服を買うことができます。ロボットがお客さんのきぼうを聞いてくれます。



「お天気かえボックス」

河北町立谷地中部小学校3年
奥山 心結

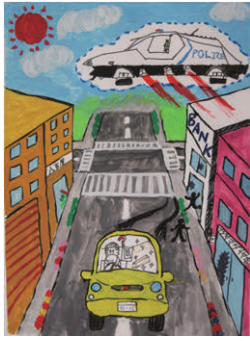
大雨や台風などの災害が多いので、その被害をなくしたいと思い描きました。災害が起きないように、スイッチで天気を切り替えることができます。



「いろいろな時代へレッツゴー！」

飯豊町立第二小学校3年
渡部 珠生

このトビラは、自分が今行きたい場所や、時代に行けるトビラです。わたしは、きょうりゅうの時代に行って、きょうりゅうのたまごを見てみたいです。



「スカイポリスカー」

鶴岡少年少女発明クラブ

(鶴岡市立斎小学校3年)

門脇 旬

はん人とのカーチェイスがあふないと思ったので、空とぶパトカーを思いつきました。とう明になれてはん人に気づかれずつかまえる事ができます。



「おすそわけモーフ」

飯豊町立第二小学校4年

鈴木 彩世

さいがいなどで人がこまっているので、ご飯やおふろにはいつている気持ちになるモーフを考えました。



「台風リサイクル場」

三川少年少女発明クラブ

(三川町立横山小学校3年)

高橋 謙介

毎年日本に来る台風のエネルギーを吸収して電気を作る工場です。余った風は風神袋に入れて再利用し、風の無い日に風力発電として使うことができます。



「nano治療ロボ」

山形少年少女発明クラブ

山形大学附属小学校4年

関口 煌

血管や臓器等を自由に通過できるナノサイズのロボットが24時間体中をパトロールし異状を感知。自動的に治療するので、いつも元気に過ごす事ができます。

【小学校4年生】

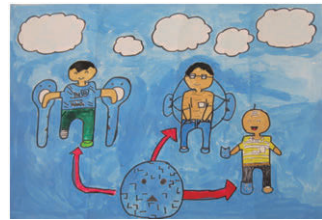


「たいけんマシン」

山形市立みはらしの丘小学校4年

奥山 和咲

つくえの上にあるマシンで、どこにある物をどの場所に移すか決められます。移された物は本物のようになります。移された海で遊んでいるところです。



「ふじゆうな方へのロボット」

東根少年少女発明クラブ

東根市立東根小学校4年

菅原 大和

ふじゆうな方へのロボット、コートはふじゆうな人のため、けが人のためのどうぐにへんしんするおたすけロボットです。もちあるきができたりもします。

【小学校5年生】



「思い出のシャボン玉」

尾花沢市立尾花沢小学校5年

長利 万羽

シャボン玉を吹くと、いろいろな思い出が現れる様子を描きました。描かれている絵は、私の今までの思い出です。



「自然となかよしエネルギー」

尾花沢市立尾花沢小学校5年

土屋 永愛

未来はガソリンスタンドではなく、木ときれいに輝くチョウからエネルギーをもらえる様子をかいた。シャボン玉のような楽しい家もいいなと思った。



「未来のマスク」

長井市立西根小学校5年

渡部 心和

見えないウイルスをキャッチして、口の中に絶対入らないマスクです。消毒もしてくれて除菌することもできます。電波でウイルスを探します。

【小学校 6 年生】



「4次元オーケストラ」

鶴岡少年少女発明クラブ

鶴岡市立朝陽第二小学校5年

五十嵐 大翔

離れた場所にいる人か共に演奏できる装置です。音のハーモニーでみんな明るく元気になります。昔の名演奏家とも共演できると楽しく上達もしそうです。

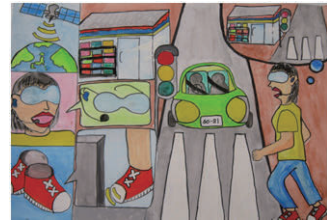


「二酸化炭素吸入変換機」

山形市立第二小学校6年

亀井 壮太

テレビなどで、火星居住計画を知った。火星には酸素がないので、地球の増え続ける二酸化炭素を吸い込んで変える機械があればいいなと思って、描いた。



「盲人用メガネとくつ」

尾花沢市立尾花沢小学校6年

豊島 芽生

行きたい場所を言うとGPS機能で画像が脳に映し出される。くつは赤外線により、高さやはばを測定し、スムーズに歩ける。



「エアーエアコン」

山形少年少女発明クラブ

(山形大学附属小学校6年)

武田 佳起

夏になるとためておいた冬の空気を出し、夏の空気を吸います。冬はその逆です。ためた空気は、家庭などでも使えます。エコな生活をおくれます。



「薬の自動販売機」

三川少年少女発明クラブ

(三川町立東郷小学校6年)

松田 来桜

かさの下に入ると体をスキャンして病原菌を調べて診断します。同時に処方・調剤してくれるので、その薬を買って飲めばすぐに治ります。

【中学校 1 年生】



「食料の毒・傷見分け機」

酒田市立第四中学校1年

五十嵐 花奈

食料品などにかざすとその食料の傷や毒のある所がわかる家庭でも使える機械。



「困った天気を解決玉」

酒田市立第四中学校1年

齋藤 花音

豪雨や台風や地しんなどで困った時、花火のように打ち上げて、一瞬で天気を変えることができれば、災害も防げます。

優良賞

【小学校 1 年生】



「未来のロボット」
山形市立第二小学校1年
黒田 蒼大



「ロケットダブルうちゅう」
山形市立第六小学校1年
小山 遙輝



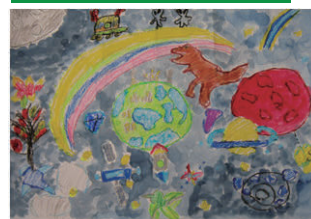
「おそうじロボット オソウジー」
山形市立第八小学校1年
伊藤 祐



「クーラーのいらないせいかつ」
山形大学附属小学校1年
五十嵐 皓生



「空までのびるエレベーター」
飯豊町立第二小学校1年
堀江 笑永



「うちゅうの未来」
天童市立天童南部小学校2年
荒井 涼那



「どこでもヘリコプター」
天童市立天童南部小学校2年
蜂谷 紬



「空飛ぶ遊園地」
飯豊町立第二小学校2年
小方 愛唯



「みんなをえがおにするお花ポンポンマン」
飯豊町立第二小学校2年
新沼 瑛斗

【小学校 3 年生】



「ボタンをおすとどこにでもいける服」
山形少年少女発明クラブ
山形大学附属小学校2年
齋藤 秀磨



「未来へのおうちへいこう」
山形大学附属小学校3年
田中 愛夏



「未来の世界」
天童市立天童南部小学校3年
植松 大貴



「水中商店街」
天童市立天童南部小学校3年
富樫 夏美

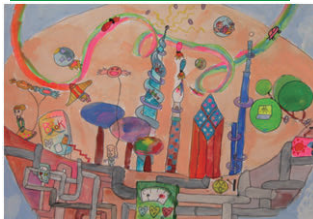


「ブックムービー」
河北町立谷地南部小学校3年
管 ひなた



「うちゅう旅行にいこう！」
白鷹町立荒砥小学校3年
豊嶋 楽生

【小学校4年生】



「未来の空の上」
山形市立南小学校4年
渡邊 晏詩



「さいがいであつやくするブルブルポー」
山形大学附属小学校4年
五十嵐 優貴



「働くロボット登場」
尾花沢市立尾花沢小学校4年
矢萩 早登



「クマ防止ドローン」
庄内町立立川小学校4年
渋谷 伶恩



「ドリームピロー」
三川少年少女発明クラブ
三川町立横山小学校4年
石川 叶翔



「二酸化炭素とごみをエネルギーにする」
飯豊町立第二小学校5年
伊藤 充輝

【小学校5年生】



「災害救助水路」
鶴岡市立東栄小学校5年
本間 大心



「シール型肌にはれる便利エコ時計」
庄内町立立川小学校5年
藤原 羽芽



「賞味期限のびる機」
山形少年少女発明クラブ
山形市立第九小学校5年
井上 大智

【小学校 6 年生】



「空とぶ防災都市」
山形少年少女発明クラブ
山形市立滝山小学校5年
奈良 昂弥



「地球温暖化防止～空気清浄機」
山形市立みはらしの丘小学校6年
齋藤 由乃



「学校ドーム」
山辺町立山辺小学校6年
安達 広葉

【中学校 1 年生】



「地下の町」
飯豊町立第二小学校6年
鈴木 閃太



「草抜きクン・環境優シードス」
三川少年少女発明クラブ
三川町立東郷小学校6年
金子 春輝



「雷を電気にする」
山形市立第二中学校1年
倉田 桜



「動物の中も大きく見えるレンズ」
酒田市立第四中学校1年
五十嵐 杏



「生物観察双眼鏡」
酒田市立第四中学校1年
本間 彩羽

一般社団法人山形県発明協会のご案内

～ 科学技術の振興と産業の発展への貢献をめざして ～

事業案内

知的財産権制度の普及・啓発

- ◆知的財産権に関する講習会等の開催
- ◆知財総合支援窓口の開設（山形週1回、鶴岡・酒田・米沢・新庄・長井 各月1回）
- ◆知的財産権関連情報の調査と提供
- ◆パソコン出願操作指導と一般出願相談
- ◆知的財産権関連書籍の閲覧と販売



発明の奨励・振興

- ◆全国発明表彰への参加
- ◆東北地方発明表彰への参加
- ◆山形県発明協会発明奨励功労表彰の実施
- ◆叙勲・褒章への推薦
- ◆その他各種発明奨励関連表彰への推薦

青少年の創造性開発育成

- ◆山形県発明くふう展の開催
- ◆全日本学生児童発明くふう展への参加
- ◆未来の科学の夢絵画展の開催と全国展への参加
- ◆県内各少年少女発明クラブの育成と活動支援
- ◆県内青少年の創造性開発育成事業の実施

業務概要

一般社団法人山形県発明協会は、発明の奨励、知的財産権制度の普及啓発、青少年の創造性開発・育成等を行うことにより、科学技術の振興を図り、地域経済の発展に寄与することを目的として活動しています。

組織

平成30年5月24日現在

【名称】 一般社団法人山形県発明協会
 【所在地】 〒990-2473
 山形市松栄二丁目2番1号
 山形県高度技術研究開発センター内
 【連絡先】 TEL 023-644-3316
 FAX 023-644-3303
 【創立】 大正14年7月
 【ホームページ】
<http://yamagata-i.sakura.ne.jp/>

会長	大場 正 仁	山形酸素㈱ 代表取締役
副会長	鈴木 隆 一	(株)でん六 代表取締役社長
	木村 一 義	(株)シェルター 代表取締役
	山本 丈 実	(株)山本製作所 代表取締役
	秋場 淳一郎	山形県工業技術センター所長
常務理事	嶋 貫 栄 次	山形県発明協会 事務局長
事務局	事務局長：嶋貫栄次 青少年創造性開発育成員：武田正司	
	参与：土田芳昭 書記：五十嵐三奈	
	知財支援アドバイザー：高橋正知、川崎 裕、三宅茂樹	
	知財事業運営担当 兼 知財支援アドバイザー：渋江尚子	
	知財事業普及啓発担当：武山勝士	

入会のおすすめ

当協会事業に賛同される方の入会を求めています。趣旨をご理解いただき是非ご入会ください。詳細は協会ホームページをご覧ください。

会員種別	年会費				会員特典
	特 別	第一種	第二種	第三種	
正会員 (法人)	30万円	10万円	5万円	3万円	☆情報誌等の無料配布 ☆講習会・相談会・展覧会等の案内 ☆特許出願等に関する相談 ☆協会発行書籍の割引 ☆発明関連表彰への推薦 他
正会員 (個人)	第一種 3万円	第二種 1万円			
賛助会員	10万円				

案内図：

